

江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略実施状況一覧

【基本目標①】 しごとをつくり、安心して働けるようにする				創生総合戦略 基準値(H26年度)	実績値					目標値 (平成31年度)	主管課	主な取組内容等
No	具体的施策	施策	重要業績評価指標(KPI)		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
1	(1) 産業間連携等による 産業活性化	① 市内企業等の主体となっ たネットワーク構築の支援	(新商品等開発)補助金活用件数	24件 (H26年度単年)	21件					150件 (5年間累計)	経済部 商工労働課	・市内の経済活性化を図るため、中小企業や商店街等が行う人材育成やイベント事業に対して補助 ・商店街の建築協定に基づき、れんが・れんがタイル等を店舗外観に使用し、景観向上による商店街の活性化に対して補助
2	(1) 産業間連携等による 産業活性化	① 市内企業等の主体となっ たネットワーク構築の支援	江別経済ネットワーク参加者数	139人 (H26年度単年)	306人					750人 (5年間累計)	経済部 商工労働課	・経済ネットワーク例会開催 ・セラミックス交流会活動支援 ・「北海道遺産ロゴシール」作成
3	(1) 産業間連携等による 産業活性化	② マーケティングの視点に基 づいた産業振興	商談会・催事出展市内企業数	29社 (H26年度単年)	30社					150社 (5年間累計)	経済部 商工労働課	・マーケティングテスト販売(どさんこプラザ札幌店) ・北海道産品取引商談会(ロイトン札幌) ・江別産品試食評価相談会開催(江別市民会館) ・「美味しい江別」フェア開催への補助(丸の内)
4	(1) 産業間連携等による 産業活性化	③ 地域に根差した商店街の 魅力づくりの支援	セミナー参加者数 (商店街活性化)	47人 (H26年度単年)	50人					100人 (平成28年まで 累計、同時に見 直し)	経済部 商工労働課	・コミュニティ活動啓発セミナーの開催 ・活動参加者へのサポート事業の実施
5	(1) 産業間連携等による 産業活性化	④ 大学・研究機関との共同 研究の推進	産学官・産業間連携のプロジェクトに よる新アイテム開発取組数	1件 (H26年度単年)	1件					5件 (5年間累計)	経済部 商工労働課	・経済ネットワークによる異業種間連携強化により、アイテム(プロッコリースムー ジー)を開発
6	(1) 産業間連携等による 産業活性化	④ 大学・研究機関との共同 研究の推進	食品の臨床試験ボランティア登録数	4,750人	6,227人					10,000人	経済部 総合特区推進担当	・補助金を交付し、機能的食品開発を支援
7	(2) 農業と第2次産業・第 3次産業との連携に よる広域的な展開	① 「食」の付加価値を高める 産業の集積	補助指定企業数 (企業立地)	2社 (H26年度単年)	2社					10社 (5年間累計)	経済部 企業立地課	・江別市企業立地等の促進に関する条例に基づき、新規立地・増設等を行った企業 に対して補助金を交付
8	(2) 農業と第2次産業・第 3次産業との連携に よる広域的な展開	② 付加価値の高い新商品開 発、販路拡大等の支援	えべつ農産物加工品認定数	5件 (H26年度単年)	2件					22件 (5年間累計)	経済部 農業振興課	・主な原材料が江別産であることを条件とした認証制度が平成26年度からスタート ・平成26年度はケチャップ、ジャム、ジュースなど5件が認定 ・平成27年度はケチャップ2件が認定
9	(2) 農業と第2次産業・第 3次産業との連携に よる広域的な展開	② 付加価値の高い新商品開 発、販路拡大等の支援	特産品の認知個数	2件	2件					4件	経済部 農業振興課	・江別産小麦を使用した製品に欠かせない小麦品種及び江別産黒毛和牛の安定生 産に対する補助 ・江別産小麦を使用した製品のPR事業に対する補助

江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略実施状況一覧

【基本目標①】 しごとをつくり、安心して働けるようにする				創生総合戦略 基準値(H26年度)	実績値					目標値 (平成31年度)	主管課	主な取組内容等
No	具体的施策	施策	重要業績評価指標(KPI)		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
10	(2) 農業と第2次産業・第3次産業との連携による広域的な展開	② 付加価値の高い新商品開発、販路拡大等の支援	6次産業化による新商品開発数	一件	一件					12件 (5年間累計)	経済部 農業振興課	・江別産農畜産物の6次産業化を支援するため、新商品の開発等に対して補助金を交付(平成28年度から実施)
11	(3) 雇用の創出と人材育成の支援	① 企業誘致のための条件整備	0~2歳の待機児童数(年度末)	85人	84人					0人	健康福祉部 子ども育成課	・保育従事者の養成 ・小規模保育事業等の施設開設、運営を支援
12	(3) 雇用の創出と人材育成の支援	① 企業誘致のための条件整備	補助指定企業数(企業立地)	2社 (H26年度単年)	2社					10社 (5年間累計)	経済部 企業立地課	・江別市企業立地等の促進に関する条例に基づき、新規立地・増設等を行った企業に対して補助金を交付
13	(3) 雇用の創出と人材育成の支援	② 潜在労働力の掘り起し	支援を受けて就職した女性の人数	25人 (H26年度単年)	45人					250人 (5年間累計)	経済部 商工労働課	・女性向けの就職支援イベントの開催 ・就職に必要な研修の実施 ・子育て支援施設に隣接した就職相談窓口の設置
14	(3) 雇用の創出と人材育成の支援	② 潜在労働力の掘り起し	障がい者就労相談等支援件数	一件	513件					1,900件 (5年間累計)	健康福祉部 福祉課	・障がい者の就労に関する相談及び相談事業所の運営
15	(3) 雇用の創出と人材育成の支援	③ 産業の担い手の確保・人材育成の支援	介護職を希望する方が就職した人数	一人	8人					50人 (5年間累計)	経済部 商工労働課	・介護職種の人材育成のための研修等の実施
16	(3) 雇用の創出と人材育成の支援	③ 産業の担い手の確保・人材育成の支援	有給インターンシップに参加した大学生の人数	4人 (H26年度単年)	40人					192人 (5年間累計)	経済部 商工労働課	・市内大学と市内企業が連携して取り組む有給インターンシップに対する企業負担の軽減や研修拠点の設置及び運営
17	(3) 雇用の創出と人材育成の支援	③ 産業の担い手の確保・人材育成の支援	市役所でのインターンシップに参加した大学生の人数	9人 (H26年度単年)	10人					50人 (5年間累計)	総務部 職員課	・市内大学の在学学生をインターンシップ実習生として受け入れ、職場実習や市政理解のための共通実習を実施 ・実習の終わりには、実習生が実習の成果を発表する実習報告会を開催

江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略実施状況一覧

【基本目標②】 えべつへの新しい人の流れをつくる				創生総合戦略 基準値(H26年度)	実績値					目標値 (平成31年度)	主管課	主な取組内容等
No	具体的施策	施策	重要業績評価指標(KPI)		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
1	(1) 大学が活躍するまちづくり	① 大学の得意分野を生かした地域の活性化	大学版出前講座参加者数	一人	461人					500人	企画政策部 企画課	・大学版出前講座実施のための周知、広報活動支援
2	(1) 大学の得意分野を生かした地域の活性化	① 大学の得意分野を生かした地域の活性化	調査研究補助事業数 (大学連携)	4件	5件					5件	企画政策部 企画課	・市内大学の教員が行う江別の課題解決や地域活性化に資する調査研究事業に対し補助金を交付 ・前年度の補助事業について、事業報告会を開催
3	(1) 大学の得意分野を生かした地域の活性化	① 大学の得意分野を生かした地域の活性化	大学及び学生等との連携事業数	32件	34件					35件	企画政策部 企画課	・市が実施する事業において、市内大学の得意分野を生かした連携の取組を実施
4	(1) 大学の得意分野を生かした地域の活性化	② 知的資源である大学が持つ力を生かした教育・人材育成の促進	市民カレッジ講座数	100講座	105講座					125講座	教育部 生涯学習課	・市内4大学と連携を図りながら、各大学を会場とした「ふるさと江別塾」を開催 ・ふるさと江別塾に加え、各大学で開催している市民公開講座と連携し、それらの講座をえべつ市民カレッジとして位置づけ、市民へ提供 ・受講履歴を記録できるカレッジ手帳により、受講単位に応じ称号を授与
5	(1) 大学の得意分野を生かした地域の活性化	③ 学生の力を生かしたまちづくり	学生地域活動補助事業数	5件	6件					6件	企画政策部 企画課	・市内大学に所属する学生の自主的な取り組みによる地域住民とのふれあいやまちづくりに関する事業に対し、補助金を交付 ・市内大学の学生と地域とのつながりを深める目的で、市の課題解決や地域活性化に資する学生発のまちづくり提案を支援
6	(1) 大学の得意分野を生かした地域の活性化	④ 地域と大学で連携した若い世代の地域定着	地域定着の取組への大学生参加人数	一人	112人					100人	企画政策部 企画課	・協議会事務局として3自治体で7事業を実施 ・れんが建造物旧ヒダ工場を活用した『EBRI』でチョコレートアート制作 ・プロジェクションマッピングを活用したワークショップを開催
7	(2) 地域資源の活用による観光の振興	① 地域資源の観光への有効活用	江別アンテナショップGET'S来客数	一人	16,167人					130,000人 (5年間累計)	経済部 商工労働課	・江別アンテナショップGET'Sの整備
8	(2) 地域資源の活用による観光の振興	① 地域資源の観光への有効活用	グリーンツーリズム関連施設の利用者数	485,790人	528,866人					505,400人	経済部 農業振興課	・江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会に対して補助金を支出し、直売所スタンプラリー、直売所マップ作成、農産物加工品ブランドシール作成、野菜栽培講習会、収穫体験バスツアーなどの実施を支援
9	(2) 地域資源の活用による観光の振興	② 観光資源のパッケージ化	観光協会会員数	180会員	189会員					200会員	経済部 商工労働課	・江別観光協会へ補助金を交付し、事業を実施

江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略実施状況一覧

【基本目標②】 えべつへの新しい人の流れをつくる				創生総合戦略 基準値(H26年度)	実績値					目標値 (平成31年度)	主管課	主な取組内容等
No	具体的施策	施策	重要業績評価指標(KPI)		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
10	(3) ニーズに合わせた効果的な情報発信	① 市民や企業などが主体となるまちづくり情報発信の促進	協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合(再掲)	21.7%	24.4%					35.0%	企画政策部 政策推進課	・自治基本条例に基づく、「協働」に対する意識啓発のため啓発リーフレット等の配布 や出前講座を実施
11	(3) ニーズに合わせた効果的な情報発信	① 市民や企業などが主体となるまちづくり情報発信の促進	協働事業参加団体数	42団体	72団体					45団体	生活環境部 市民生活課	・市民活動団体等の事業に対し補助金を支出 ・セミナー等の実施 ・市民活動啓発情報紙等の作成、発行
12	(3) ニーズに合わせた効果的な情報発信	② 江別市に来てもらうための観光・産業情報の発信	特産品の認知個数	2件	2件					4件	経済部 農業振興課	・江別産小麦を使用した製品に欠かせない小麦品種及び江別産黒毛和牛の安定生産に対する補助 ・江別産小麦を使用した製品のPR事業に対する補助
13	(3) ニーズに合わせた効果的な情報発信	② 江別市に来てもらうための観光・産業情報の発信	江別市の情報発信力が高いと思う市民割合	28.5%	31.6%					50.0%	企画政策部 政策推進課	・市外へのPRを目的としたパンフレット、ホームページの作成 ・フリーペーパーへの記事掲載 ・フェイスブック等SNSサイトの運営
14	(3) ニーズに合わせた効果的な情報発信	③ 江別市に住んでもらうための生活情報の発信	ホームページアクセス数	27,988件	19,750件					29,000件	企画政策部 広報広聴課	・平成26年度にリニューアルしたパンフレット及びホームページのコンテンツの充実 ・市内全域のマップの増刷 ・市勢要覧の増刷 ・プロモーション動画の作成
15	(3) ニーズに合わせた効果的な情報発信	③ 江別市に住んでもらうための生活情報の発信	江別市の情報発信力が高いと思う市民割合	28.5%	31.6%					50.0%	企画政策部 政策推進課	・市外へのPRを目的としたパンフレット、ホームページの作成 ・フリーペーパーへの記事掲載 ・フェイスブック等SNSサイトの運営
16	(3) ニーズに合わせた効果的な情報発信	④ 江別市のイメージづくり	ふるさと納税者数	105人	2,145人					500人	総務部 契約管財課	・ふるさと納税をして頂いた方に江別の特産品等を贈呈 ・地元企業、大学等から協賛品を募り併せて贈呈
17	(3) ニーズに合わせた効果的な情報発信	④ 江別市のイメージづくり	江別市の情報発信力が高いと思う市民割合	28.5%	31.6%					50.0%	企画政策部 政策推進課	・市外へのPRを目的としたパンフレット、ホームページの作成 ・フリーペーパーへの記事掲載 ・フェイスブック等SNSサイトの運営

江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略実施状況一覧

【基本目標③】 若い世代の結婚・出産・子育てを支援する				創生総合戦略 基準値(H26年度)	実績値					目標値 (平成31年度)	主管課	主な取組内容等
No	具体的施策	施策	重要業績評価指標(KPI)		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
1	(1) 社会全体で子どもを 産み育てる環境づくり	① 子どもを安心して産み育 てられる支援体制の整備	0～2歳の待機児童数(年度末)	85人	84人					0人	健康福祉部 子ども育成課	・保育従事者の養成 ・小規模保育事業等の施設開設、運営を支援
2	(1) 社会全体で子どもを 産み育てる環境づくり	① 子どもを安心して産み育 てられる支援体制の整備	放課後児童会入会児童数	712人	727人					753人	健康福祉部 子育て支援課	・公設児童クラブ(2か所)に対する運営 ・民間児童クラブ(17か所)に対する運営補助
3	(1) 社会全体で子どもを 産み育てる環境づくり	① 子どもを安心して産み育 てられる支援体制の整備	母子手帳交付数	644人	626人					660人	健康福祉部 保健センター	・マタニティスクール、両親学級、離乳食教室、離乳食2回食コース、親子健康相談、 10か月時健診事後相談、1歳6か月健診事後教室、地区健康教育(母子)
4	(1) 社会全体で子どもを 産み育てる環境づくり	② 子育て世代が定住したくな る住環境の整備と教育内 容の充実	教育施策に満足している保護者の割 合	84.1%	83.3%					90.0%	教育部 学校教育課	・小学校外国語活動のための外国人指導助手の配置 ・朝運動プログラムや走り方教室など児童生徒の体力向上に向けた取組 ・市内小中学校に学習サポート教員等を派遣し、チームティーチングによる学習指導 ・特別支援教育コーディネーターの設置
5	(1) 社会全体で子どもを 産み育てる環境づくり	② 子育て世代が定住したくな る住環境の整備と教育内 容の充実	「生きるちから」が身についた児童・生 徒数	76.7%	75.8%					80.0%	教育部 学校教育課	・小学校外国語活動のための外国人指導助手の配置 ・朝運動プログラムや走り方教室など児童生徒の体力向上に向けた取組 ・市内小中学校に学習サポート教員等を派遣し、チームティーチングによる学習指導 ・特別支援教育コーディネーターの設置
6	(1) 社会全体で子どもを 産み育てる環境づくり	③ 多世代が交流する子ども の遊び場の充実	子育て広場年間延利用者数	80,000人 (H26年度単年)	84,676人					400,000人 (5年間累計)	健康福祉部 子ども育成課	・大型商業施設内における子育て支援拠点施設の運営 ・託児運営委託事業者に補助金
7	(1) 社会全体で子どもを 産み育てる環境づくり	③ 多世代が交流する子ども の遊び場の充実	あそびのひろば参加組数	1,800組 (H26年度単年)	1,278組					10,000組 (5年間累計)	健康福祉部 子ども育成課	・子育て世帯に対するあそび場の提供 ・子育てに関する相談 ・子育てに関する情報の提供
8	(1) 社会全体で子どもを 産み育てる環境づくり	④ 男女の出会いの場づくり	イベント参加人数 (男女の出会いの場)	一人	106人					200人 (5年間累計)	企画政策部 企画課	・男女の出会いの場を提供するイベントの開催

江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略実施状況一覧

【基本目標④】 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしと健康を守るとともに、地域と地域を連携する				創生総合戦略 基準値(H26年度)	実績値					目標値 (平成31年度)	主管課	主な取組内容等
No	具体的施策	施策	重要業績評価指標(KPI)		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
1	(1) 駅を中心とした暮らし やすいまちづくり	① 様々なライフスタイルに対応した駅周辺の利便性の向上	駅周辺の利便性が高いと思う市民割合	62.6%	66.6%					74.0%	建設部 顔づくり推進室	・野幌駅周辺の土地区画整理事業や街路事業による市街地整備 ・江別駅周辺の活性化、土地利用の検討
2	(1) 駅を中心とした暮らし やすいまちづくり	② 交通ネットワークの充実	バス輸送人員	548,000人	554,000人					550,000人	企画政策部 政策推進課	・バス実証運行 ・調査分析等業務 ・地域公共交通会議開催 ・バス路線マップ作成 ・市ホームページや広報誌による周知
3	(1) 駅を中心とした暮らし やすいまちづくり	② 交通ネットワークの充実	交通環境に満足している市民割合(道路環境、除排雪事業、公共交通)	60.8%	64.2%					64.0%	企画政策部 政策推進課	・駅周辺部におけるバス路線の再構築
4	(1) 駅を中心とした暮らし やすいまちづくり	③ 高齢者等がいいきと活動しやすい居住環境の充実	住宅のバリアフリー化支援件数	554件	641件					656件	健康福祉部 介護保険課	・要介護あるいは要支援と認定された方の住宅改修に対して一部の費用を支給
5	(1) 駅を中心とした暮らし やすいまちづくり	③ 高齢者等がいいきと活動しやすい居住環境の充実	近住等の支援により定住した世帯数	-世帯	-世帯					200世帯	建設部 建築指導課	※平成28年度開始事業 (親世帯と子世帯が市内で同居又は近居のために住宅を取得する世帯、親世帯と子世帯が市内で同居のためにリフォームする世帯に、費用の一部を助成。)
6	(1) 駅を中心とした暮らし やすいまちづくり	④ だれもが健康的に安心して暮らせるまちづくり	国保特定健診受診率	22.5%(H25)	25.1%(H26)					50.0%	健康福祉部 国保年金課	・40歳以上の国保加入者を対象として生活習慣病を予防するためメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査(特定健診)を実施 ・健診受診後は、内臓脂肪の蓄積を基本とし、リスク要因の数に応じて特定保健指導等を実施 ・特定健診未受診者、特定保健指導未利用者等には受診勧奨や利用勧奨を実施
7	(1) 駅を中心とした暮らし やすいまちづくり	④ だれもが健康的に安心して暮らせるまちづくり	健康カード発行数	629枚 (H26年度単年)	169枚					3000枚 (5年間累計)	経済部 総合特区推進担当	・補助金を交付し、機能的食品開発を支援
8	(1) 駅を中心とした暮らし やすいまちづくり	④ だれもが健康的に安心して暮らせるまちづくり	防災訓練・セミナー等参加人数	14,085人	13,840人					15,000人	総務部 危機対策課	・防災訓練及び避難所運営訓練 ・自主防災組織研修会及び職員図上訓練 ・防災あんしんマップ及び啓発パンフレットの配布
9	(2) 多様な主体が協働するまちづくり	① 協働によるまちづくり	協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合	21.7%	24.4%					35.0%	企画政策部 政策推進課	・自治基本条例に基づく、「協働」に対する意識啓発のため啓発リーフレット等の配布や出前講座を実施

江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略実施状況一覧

【基本目標④】 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしと健康を守るとともに、地域と地域を連携する				創生総合戦略 基準値(H26年度)	実績値					目標値 (平成31年度)	主管課	主な取組内容等
No	具体的施策	施策	重要業績評価指標(KPI)		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
10	(2) 多様な主体が協働するまちづくり	② 協働を担う人づくり	協働のまちづくりに参加している(いたことがある)市民割合	36.8%	40.3%					50.0%	企画政策部 政策推進課	・自治基本条例に基づく、「協働」に対する意識啓発のため啓発リーフレット等の配布や出前講座を実施
11	(2) 多様な主体が協働するまちづくり	③ 協働取り組むための組織づくり	協働事業参加団体数	42団体	72団体					45団体	生活環境部 市民生活課	・市民活動団体等の事業に対し補助 ・セミナー等の実施 ・市民活動啓発情報紙等の作成
12	(2) 多様な主体が協働するまちづくり	③ 協働取り組むための組織づくり	協議会参画団体数	一団体	19団体					20団体	企画政策部 企画課	・市内4大学、江別市を含む8自治体、市内関連団体の連携による学生地域定着推進広域連携協議会の発足 ・江別市を含む3自治体で学生が参加する地域活動を試行的に実施